



## CHAPTER 42

# ユーザ デバイス プロファイル用の回線の更新

特定のデバイス グループまたは特定のユーザ デバイス プロファイル グループ用の回線アトリビュートを更新するには、[回線の更新 (Update Lines)] オプションを使用します。クエリー結果に電話機用の回線とユーザ デバイス プロファイル用の回線の両方が含まれている場合は、両回線が同時に更新されます。



(注) 電話機を Cisco Unified Communications Manager データベースから削除しても、電話番号はデータベース内に残っています。これらの孤立した電話番号を管理するには、[回線の更新 (Update Lines)] オプションを使用して割り当てられていない電話番号を検索し、これらの電話番号を削除または更新することができます。

## ユーザ デバイス プロファイル用の回線の更新

ユーザ デバイス プロファイル用の回線を更新する手順は、次のとおりです。

- 「クエリーを使用した回線の更新」(P.42-1)
- 「回線を更新する場合のフィールドの説明」(P.42-3)

## クエリーを使用した回線の更新

回線を更新する手順は、次のとおりです。

### 手順

**ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profiles)] > [回線の追加/更新 (Add/Update Lines)] > [回線の更新 (Update Lines)] の順に選択します。

[回線の更新のクエリー (Update Lines Query)] ウィンドウが表示されます。



(注) クエリーを指定しなければ、すべての回線を更新できます。「回線を更新する場合のフィールドの説明」(P.42-3) に進みます。

**ステップ 2** 最初の [検索対象: 回線、検索条件 (Find Line where)] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [電話番号 (Directory Number)]

## ■ クエリーを使用した回線の更新

- [ ルートパターン (Route Pattern)]
- [ 回線の説明 (Line Description)]
- [CSS( 電話 )(Calling Search Space (Phone))]
- [CSS( 回線 )(Calling Search Space (Line))]
- [ デバイスプール (Device Pool)]
- [ デバイスの説明 (Device Description)]
- [ 回線の位置 (Line Position)]
- [ 未定義の DN(Unassigned DN)]
- [ コールピックアップグループ (Call Pickup Group)]



(注) 孤立した電話番号を検索して削除するには、「未定義の DN」を使用します。

**ステップ 3** 2 番目の [ 検索対象: 回線、検索条件 (Find Line where)] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [ が次の文字列で始まる (begins with)]
- [ が次の文字列を含む (contains)]
- [ が次の文字列と等しい (is exactly)]
- [ が次の文字列で終わる (ends with)]
- [ が空である (is empty)]
- [ が空ではない (is not empty)]

**ステップ 4** 検索フィールド リスト ボックスで、検索する値を選択するか、入力します。たとえば、リストから回線の位置を選択するか、電話番号の範囲を入力します。



**ヒント** データベースに登録されているすべての回線を検索するには、検索テキストを入力せずに [ 検索 (Find)] をクリックします。

**ステップ 5** クエリーをさらに定義する場合や、複数のフィルタを追加する場合は、[ 絞り込み (Search Within Results)] チェックボックスをオンにし、ドロップダウン ボックスから [AND] または [OR] を選択して、ステップ 2 ~ 4 を繰り返します。

**ステップ 6** [ 検索 (Find)] をクリックして、検索対象のレコードを表示します。

検索された回線のリストが、次の項目別に表示されます。

- [ パターン / 電話番号 (Pattern/Directory Number)]
- [ パーティション (Partition)]
- [ 説明 (Description)]

**ステップ 7** [ 次へ (Next)] をクリックします。最上部で選択したクエリーのタイプが、[ 回線の更新 (Update Lines)] ウィンドウに表示されます。クエリーのタイプを変更する場合は、[ 戻る (Back)] をクリックします。

**ステップ 8** クエリーで定義したすべてのレコードに対して、更新する設定値を指定します。更新するパラメータは複数選択できます。パラメータの説明については、「[回線を更新する場合のフィールドの説明 \(P.42-3\)](#)」を参照してください。

**ステップ 9** [ ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

**ステップ 10** [今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックして回線を即座に挿入するか、[後で実行 (Run Later)] をクリックして後で挿入します。

**ステップ 11** [送信 (Submit)] をクリックして、電話機レコードを挿入するジョブを作成します。

**ステップ 12** [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウで、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 79 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、「[BAT ログ ファイル](#)」(P.80-3) を参照してください。



**(注)** 回線レコードの情報に何らかの問題がある場合、Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) は、その回線レコードを更新しません。

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.42-3) を参照してください。

## 回線を更新する場合のフィールドの説明

回線の詳細を更新する場合のフィールドについては、[表 3-2](#) を参照してください。



**(注)** 適切な値を入力または選択した後、「[クエリーを使用した回線の更新](#)」(P.42-1) に戻って手順を完了する必要があります。

一部のフィールドに示される値は、Cisco Unified Communications Manager から表示されます。これらの値は、Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して設定する必要があります。関連する手順については、「[関連項目](#)」(P.42-3) を参照してください。



**(注)** 手順を完了するには、「[クエリーを使用した回線の更新](#)」(P.42-1) に進みます。

## 関連項目

- 「[クエリーを使用した回線の更新](#)」(P.42-1)
- 「[BAT テンプレートに回線を追加または更新する場合のフィールドの説明](#)」(P.3-36)
- 「[ジョブのスケジュール](#)」(P.79-1)
- 「[BAT ログ ファイル](#)」(P.80-3)

